viento
ビエント高崎 新聞
平成19年6月号
発行所　高崎卸商社街協同組合
〒370−0006 高崎市問屋町2丁目7
TEL361−8243　FAX361−4828
http://www.viento-takasaki.or.jp/
e-mail:viento@viento-takasaki.or.jp

新たな飛躍の第一歩に

高崎問屋団地完成40周年

記念式典・講演会・祝賀会を同時開催

全国第一号の卸商業団地「高崎卸団地」が誕生してから本年で四十年となる。

これを記念して、団地の運営母体である高崎卸商社街協同組合では、五月二十四日（木）の第四十四回組合通常総会に併せて記念式典・記念講演会・祝賀会を行った。

問屋街センターで行われた式典・記念講演会には、来賓また組合員・賛助会員など約百二十名が参列し厳かに行われた。さらに場所を高崎市内のホテルに代えて祝賀会も行われた。

また、完成四十周年記念事業として、ビアパーティやハイキング、文化講演会も例年以上に充実した内容で拡大実施される。さらに出資配当金についても、今年度は通常配当に完成四十周年の記念配当も加えて、十％配当を実施する。

高崎卸団地は、今から四十四年前の昭和三十八年二月、政府が卸商業団地造成の第一次指定として、高崎市を含む全国五ヵ所の都市を指定したのが誕生のきっかけである。

これを受け、昭和三十八年四月一日、母体となる高崎卸商社街協同組合が設立され、足掛け五年の工事の後、昭和四十二年十一月一日に完成した。当初の面積は約十万坪、組合員数は百五十八社であった。

以来四十年。この間、高度成長やオイルショックまたバブルやその崩壊と景気も浮沈を繰り返し、卸団地や組合員も時代の荒波に揉まれてきたが、本年めでたく四十周年を迎えるに至ったものである。

5月24日、問屋街センター602号室で行われた40周年記念式典

簡素で慎ましく記念式典挙行

組合員など百二十名列席

高崎問屋団地完成四十周年記念式典は、第四十四回通常総会に引き続いて午後三時より執り行われた。

岡村理事長より、「この四十年は、変化に富んだ多難なものであった。特にここ十年は、問屋町駅の開業や問屋町地区計画の施行など大きな変化が生じ、高崎の副都心として、人が集まり賑わいのある街に変貌しようとしている。四十周年を機に、全国一号団地の伝統と誇りを胸に新たな街づくりに向けて組合員一丸となり努力していきたい。」と式辞が述べられた。

次いで、次の各氏に表彰状が授与された。

◎中小企業庁長官表彰
松本修平・宮崎洋
◎群馬県知事表彰
平井一男
◎基盤整備機構理事長表彰
石井敬夫・鳥屋皓男
土井芳文
◎商団連会長表彰
高橋道雄・茂木俊宏
清水一行
◎商工中金理事長感謝状
高崎卸商社街協同組合

表彰の後、松本副理事長より謝辞が述べられた。

その後、関東経済産業局、群馬県知事、中小企業基盤整備機構より祝辞が述べられまた出席の来賓各位が紹介され、午後三時四十分、閉式した。

組合員一同に会し歓談と食事楽しむ

祝賀会をビューホテルで

記念式典・記念講演会終了後、場所を高崎ビューホテルに移して祝賀会が行われ、式典・講演会に引き続いて百二十名が出席した。

同会では、岡村理事長より改めて四十周年のあいさつがされ、次いで高崎市副市長の座間愛知氏、高崎商工会議所会頭の横田英一氏より祝辞が述べられた。

その後、記念講演会の講師である商工中金副理事長の大武健一郎の乾杯の音頭で祝宴が始められた。

約二時間あまり、なごやかな歓談と食事を楽しみ、午後八時散会となり、一連の記念式典行事を無事にすべて終了した。

自信をもって卸売業を

大武先生熱心に語る

40周年記念講演会で

式典に引き続いて、商工中金副理事長の大武健一郎氏により「大転換期の中小企業戦略」と題する記念講演会が行われた。

同氏は、元国税庁長官というキャリアの持ち主だけに、日本酒を例に取り「日本酒は極めて高い技術力で作られた酒である。日本での人気は今ひとつであるが、アメリカで日本酒ブームが起きている様に、海外では日本酒人気が高まっている。

このように技術力に裏打ちされた良品は必ずヒットする。」と語り、さらに「卸売業も海外にない日本独自のシステムであるが、大変有用な仕組みである。問屋街の皆さんも安売りすることなく自信を持って商売をしていただきたい。」と歯切れのよい口調で、熱心に語った。

この記念講演を聴いた参列者は、「大変判りやすく面白い話で参考になった。改めてじっくりと話を伺いたい。」と感想を洩らしていた。

大武先生の講演は大好評

ビューホテルでの祝賀会

満員御礼

ディズニーツアー

ディズニーツアー、今年は七月七日（土）に実施する。夜のパレードまで楽しんでこようという企画であり、五月二十八日（月）より申込み受付をしたところ、バス二台八〇名の募集人員が即日満員となった。

組合員短信

◎組合員代表者変更
・㈱平和
（新）石橋保彦
（旧）中島潤
・尾崎商事㈱
（新）尾崎茂
（旧）尾崎眞一郎
・㈲本井新太郎商店
（新）本井伸明
（旧）本井弘
◎賛助会員代表者変更
・㈱ヤマト高崎支店
（新）富田真実
（旧）田島和徳
・群馬県信用保証協会高崎支部
（新）原澤潔
（旧）加藤吉男
・小山㈱高崎営業所
（新）神田正義
（旧）西川泰嗣
◎組合員施設賃貸
高崎玩具㈱では、二丁目三―七の物件を㈱ケーキカンパニーに賃貸

4・5月事務局メモ

〈4月〉
二日　正副会議
三日　どっと楽市出店者説明会
五日　訓練会役員会
五～六日　初級社員講座
九日　稲荷祭り決算精査
十日　町内会監事会
十一日　総務第一（委）
十二日　四月清掃デー
十六日　町内会総会
組合員対応（打）
正副会議
四月定例理事会
十七日　監事会
十八日　第三部会
第二部会
青研総会
西和会総会
十九日　第一部会
二十三日　楽市のぼり設置
浜尻区長会
二十八～二十九日　春の上州どっと楽市

〈5月〉
一日　正副会議
五月定例理事会
七日　市商業説明会
九日　五月清掃デー
十日　総会通知発送
十六日　商団連
ユーザー協会
十七日　青研五月例会
二十三日　正副会議
法人会総会
二十三日　第四十四回組合通常総会
団地完成四十周年記念式典
同　記念講演会
二十九日　同　祝賀会正副
中央会総会
三十日　ぐんま共済総会

ビエント高崎も クールビズに取組みます

夏は軽装で失礼します

岡村理事長を再選

40周年記念で1割配当

第44回組合通常総会終える

高崎卸商社街協同組合の第四十四回（平成十九年度）通常総会が、五月二十四日（木）午後一時三十分より問屋街センター・六〇二号室で開催され、組合員百八名（本人出席八十二名、委任出席二十六名）が出席した。席上、平成十八年度決算や平成十九年度予算案など四つの議件について審議が行なわれ、いずれも原案どおり可決された。また、任期満了に伴う役員改選では、岡村晶夫氏（㈱岡村会長）が理事長に再任された。

定刻の午後一時三十分、司会の川岸専務理事より、本日の出席者が百八名にのぼり、総会定足数である組合員（百二十九名）の過半数（六十五名）を超えたため本総会は有効である旨議場に告げ、開会した。

初めに岡村理事長より、「平成十八年度事業も組合役員のご尽力また組合員各位のご協力により無事終了することができ、また団地完成四十周年を無事に迎えることができた。一般的に景気は回復したというが、中小企業の現実は厳しいものがある。このような状況の中、組合では組合員のために様々な事業を実施してきた。今後も厳しい状況に立ち向かい、新たな問屋街づくりに向けて、組合員一丸となり努力邁進していきたい。」と開会のあいさつがされた。

その後、岡村理事長が議長に選出され審議に入り、次のとおり行なわれた。

5月24日（木）午後1時30分より問屋街センターで行われた組合総会

・第一号議案　平成十八年度事業経過報告および収支決算書承認の件

事務局より、「平成十八年度は、通常の事業に加えて問屋町まちづくり研究会・組合情報化推進事業・上州どっと楽市・中小企業人材確保推進事業を重点実施した。また、展示会館の全面的改装を行った他、本館の無線LAN化、第二ビルの防犯対策強化など、各種共同施設の改修にも積極的に取り組んだ。収支決算の貸借対照表では、総資産が増加し、負債が減少した。損益計算書では、センター施設利用料などが増収になる一方で、事業費・一般管理費の節減に努めた結果、約六千三百万円の経常利益を計上、当期未処分剰余金は約八千七百万となった。この処分については、特別積立金や法廷繰越金を積立し通常配当五％に団地完成四十周年記念配当五％を加え十％配当を行い、残金は繰り越す。」と説明がされ、続けて杉浦監事より監査報告がされた。

宮﨑副理事長

松本副理事長

平井副理事長

岡村理事長

同議案は異議なく承認され、可決された。

・第二号議案　平成十九年度事業計画および収支予算書（案）決定の件

事務局より、「平成十九年度も例年通りの事業を行うのに加え、団地完成四十周年記念事業も実施する。組合施設の改修や再整備も一段と進める計画である。さらに、高崎市の指定管理者として問屋町駅駐輪場の管理運営にも取り組む。収支予算は前年並みの規模であるが、より一層の経費削減に取り組む方針である。」と説明がされた。

同議案は、満場一致で可決決定した。

・第三号議案「平成十九年度における借入金残高の最高限度額決定の件」

議長より、「平成十九年度借入金残高の最高限度額は、十億円とする。」と議場に諮られ、満場一致で可決決定した。

・第四号議案「新規加入者に対する加入手数料決定の件」

議長より、「平成十九年度加入手数料は、出資一口当り一万三百円とする。」と議場に諮られ、満場一致で可決決定した。

・第七号議案「任期満了に伴う役員改選の件」

議長より役員選考方法について議場に問うたところ指名推薦方式とすることで承認された。このため議長は内藤顧問を委員長とする選考委員五名を指名、選考委員は別室で選考を行い別表のとおり役員候補を選出し議場に示したところ、満場一致で承認された。

続けて新役員は別室において臨時理事会を開催、理事長に岡村晶夫氏を、副理事長に平井一男氏、松本修平氏、宮崎洋氏の三氏を、また専務理事に川岸一義氏をそれぞれ再任した。

以上、役員改選を受けて退任理事を代表して鳥屋前理事より退任のあいさつがされた。続けて岡村理事長より再任のあいさつまた抱負が述べられた。

以上、議案すべての審議を終え、午後二時三十分、第四十四回組合通常総会は閉会した。

高崎卸商社街協同組合役員名簿

役職名	氏名	会社名	
理事長	岡村晶夫	㈱岡村会長	再任
副理事長	平井一男	日栄物産㈱社長	再任
〃	松本修平	㈱糸庄社長	再任
〃	宮崎洋	㈱宮崎社長	再任
理事	滝澤政吉	トヨタカローラ高崎㈱社長	再任
〃	横田貞一	平和衡機㈱社長	再任
〃	吉濵達三	和光化学㈱社長	再任
〃	赤澤憲一郎	㈱丸水社長	再任
〃	阿久澤茂	阿久澤電機㈱社長	再任
〃	杉浦幸男	スギウラ㈱社長	新任
〃	浜辺宣昭	原㈱社長	新任
〃	瀧澤英一	成電社㈱社長	新任
〃	多胡友弘	㈱多胡社長	新任
〃	小林幸夫	絹小沢㈱社長	新任
〃	山口達哉	山忠㈱社長	新任
専務理事	川岸一義	高崎卸商社街㈳	再任
監事	佐藤克宏	マスト㈱取締役	再任
〃	内藤謙治	㈱内藤友造商店社長	新任
〃	吉田健一郎	㈱ヨシダ社長	新任

ビアパーティは7月25日（水）夜に

40周年で盛大に

問屋街夏の年中行事、ビアパーティは、問屋街センター・展示会館を会場に七月二十五日（水）の夜に行われる。

同パーティ、今年は団地完成四十周年記念事業のひとつとして行われる。このため、同パーティの企画・運営を担う実行委員会では、例年以上ににぎやかで楽しいパーティにしたいと新たな企画を練っている。

同委員会では、近日中に詳細を決定の上、六月下旬には案内状を組合員・賛助会員各社に送付したいとしている。

思いきり飲んで、食べて、夏の暑さを吹き飛ばそう。ぜひ参加を。

ビアパーティは毎回大好評

満開の桜の下で 問屋町稲荷祭り

問屋町稲荷神社春の例大祭が四月九日（月）同神社境内において執り行われ、岡村理事長はじめとする組合役員・関係者など三十名が参列した。

満開の桜の下、本社京都伏見稲荷大社より神主を招き行われた同大祭では、更なる景気回復や商売繁盛、そして交通安全・家内安全が力強く祈願された。

問屋街センター 6・7月の催物

◇エクセルホール

〈六月〉

二～三日　東京電力
六～十一日　モテキ「モテキトータルフェア」
十四日　スパン「合同会社説明会」
十五～十七日　宮崎
十八日　足利銀行「決算説明会」
二十二～二十四日　日立コンシューマ・マーケティング

〈七月〉

「家電品、住宅用品展示会」
五～八日　中村商事「錦秀展」
十三～十五日　宮崎
三十～三十一日　全国幼児教育研究大会

◇展示会館

〈六月〉

一～三日　東京電力
六～十一日　モテキ「モテキトータルフェア」
十四～十六日　ホシケン「インテリアフェア」
十七日　おみ朝子後援会
二十二～二十四日　リョービ販売「リョービフェア」
二十九～七月二日　全国蚤の市「骨董市」

〈七月〉

六～八日　ICI石井スポーツ「スキー用品展示会」
十三～十六日　高崎高島屋「問屋街セール」
十七～十八日　さんぽう
二十～二十二日　群馬トヨタ自動車RVパーク「RVパーツショーIN群馬2007」
二十五日　高崎卸商社街協同組合「問屋街ビアパーティ」
二十七～二十九日　高崎高島屋「問屋街セール」